



A



Watching Carefully

取材・文/トライアウト 撮影/中島光行

HAPPY

@complex kyoto

Sex・Drug・Rock'n roll

になったのか？ cafe co.が腰を上げた。S・D・Rを取り戻せ！

A. cafe co.の平山氏(左)、飲食事業部と両書にはあるが、本業はプランニング。平山氏とともにこのイベントを立ち上げたnano-universe久保氏(右)は「普通じゃないから、ウチは」と突く。cafe co.の名前がどうしても先に立つが、この二人の共催であり、久保氏はnano-universe初のファッションショーの他、イベントオーガナイザーとして企画運営を担当。平山氏はマネージメントに徹した B. nano-universe feat. オニツカタイガーのファッションショーが同イベントのメインディッシュ。本来ならばファッション誌仕切りのイベントでもおかしくない豪華なカップリングである C. 「めっちゃエエ感じですよ」と語るのは今回の首謀者の一人、JOURNAL STANDARD KYOTOの奥田氏。夜更けにはDJプレイで観客も酔わせた D. nano-universe(名古屋からも応援あり)、United Arrows、錦…。男性陣・女性陣ともに、モデルは主に藤井大丸のスタッフたち。イケどころキレイどころが揃うのも実力 E. ファッションショーでも一役買った、ズラリと並ぶ一口サイズのドルチェはもたらん全て「shuhari dolce」作。繁忙店であるにも関わらずハウスメイドを買った F. ヒロ(右)、アキコ(中)、ナオの3人組はベルル・ベッシュのスタッフ。「ファッションショーってええわ〜。それが今夜の彼女らのHAPPY G. 「めっちゃめっちゃ勉強になりました！」「藤井大丸のイベントなら何でも参加する〜」。ユリ&トモコはファッションと藤井大丸を愛する大学生は手放してHAPPY H. 「オレらもめっちゃめっちゃHAPPYやで！」とKTa★brasil(左)がブレイク中に思わず一言。MASI、KANとともに、同イベントを盛り上げたDJ陣であるI. ちなみに「SHUHARI丸太町」が3周年、「shuhari dolce」1周年、「suki」が2周年のアニバーサリー。大阪本部からも応援が駆けつけた。ショーでもかわいい制服姿でドルチェをオーディエンスにプレゼント



Té Concepción



とびきり美味しい紅茶のそばで 花開いた朝昼夕のフードバリエ

香り高く味わい深い世界各国の紅茶に出会えるカフェに、この秋、素材の味が引き立つフードメニューがたわわに実った。例えばランチは、1,000円~1,400円までの常時6種類。もちろん、その日おすすめの紅茶が寄り添う。



ランチの「本日のおすすめのお肉料理」1300円より、チキンのはちみつレモン煮込み、焼野菜のマリネなど(写真右)。「ババロアのクレープ包みセット」1100円(写真左)など、スイーツも充実



松原通	烏丸	東山
万寿寺通	丸太町	大宮
五條通	OTSUTAYA	
六條通		
花屋町通		

Té Concepción テ・コンセプション

京都市下京区烏丸通花屋町下ル東側
075・365・2100
8:30~20:00 (L.O.19:30) / 火休



クラブはいつから場末の予定調和

藤井大丸が、来年開店70周年を迎える。この今やショッポの巨大基地に2店舗も出店し、最も縁の深くなったのが、飲食店を手掛けるcafe co.だというのも面白い。同社に平山康貴という人物がいる。社長の森井良幸が直々に引き抜いた肝入りである。クラブシーンの創生期に立ち会った世代であり、繰り返した転勤とともに全国のクラブを巡った。地べたに座り込むクラブチルドレンを良しとせず、DISCO推奨とも違う。今のような場末感漂うクラブには、かつての底抜けの明るさは皆無なのか。最近のクラブには、正直に否定的な感想を吐く。「ある意味、恩返しですね」とクラブ文化復興=ルネッサンスを想い、少々の故も重なってイベントに乗り出した。

キャスティングボードを握った平山のテーマは「キレイなSex・Drug・Rock'n roll」。健全ではないが不健康でもない。無害でもないが危険でもない。クラブという閉鎖空間で、パロドックスを一体化する。平山の想いは白でも黒でもなく、その中間の灰色でもなく「HAPPY」なカラーである。

藤井大丸内の nano-universe、shuhari dolceを中心に、衣食住+音を表現。衣は nano-universe feat. オニツカタイガー (現アシックス) のファッションショー、食は SHUHARI 藤井大丸店・丸太町店のドルチェ&フードメニュー、住はcafe co.デザインの新生complex kyoto、音は DJ KTa★brasilをはじめ、nano-universe、United Arrows、BEAMS、JOURNAL STANDARDと人気セレクトショッポのDJ陣。ボードに置くコマには事欠かない。

結果、オーディエンスに気怠い場末感は一切なく、スタイリッシュ感が先行、先端を切り開くというクラブのあるべき姿に、これからのシーンの光明を見出すことは容易だ。ただ、同社は懐古主義やクラブの可能性を広げるためだけにイベントを打つような真似は絶対にしない。実は藤井大丸がメモリアルイベントのプロデュースをcafe co.に託している。それが文頭の伏線と「少々の故」である。今月末には第2回目も予定されており、彼の言うクラブルネッサンス、その最終形態は来年、さらに大きな舞台で明かされる。